

令和6年度第2回登米市入札契約監視委員会

日時：令和7年1月16日（木）

午後2時～

場所：登米市役所迫庁舎

3階 第4委員会室

次 第

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報 告

（1）令和6年度（上半期）入札及び契約の状況報告

【資料1】

（2）指名停止措置の運用状況報告

【資料2】

（3）入札参加資格審査申請の電子化及び契約管理のシステム化について

【資料3】

4 議 題

抽出事案の審議

【資料4】

5 その他

6 閉 会

資料 1

令和 6 年度第 2 回登米市入札契約監視委員会

令和 6 年度上半期入札方式別集計表

契約期間：令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 9 月 3 0 日

入札方式	件数	区分・品目	備考
1. 条件付一般競争入札	3件	工事計 3件 土木一式工事 2件 解体工事 1件	
2. 制限付一般競争入札	30件	工事計 23件 土木一式工事 12件 水道施設工事 1件 とび・土工・コンクリート工事 1件 舗装工事 4件 電気工事 1件 機械器具設置工事 2件 塗装工事 2件 建設関連業務 7件	
3. 総合評価一般競争入札	9件	工事計 9件 土木一式工事 1件 舗装工事 8件	
4. 指名競争入札	165件	工事計 42件 土木一式工事 5件 水道施設工事 1件 建築一式工事 1件 とび・土工・コンクリート工事 1件 解体工事 1件 舗装工事 12件 電気工事 5件 機械器具設置工事 1件 電気通信工事 1件 消防施設工事 1件 浄化槽設置工事 13件 建設関連業務 17件 物品(購入・製造・賃貸) 36件 役務の提供 70件	
総契約件数	207件		

資料 2

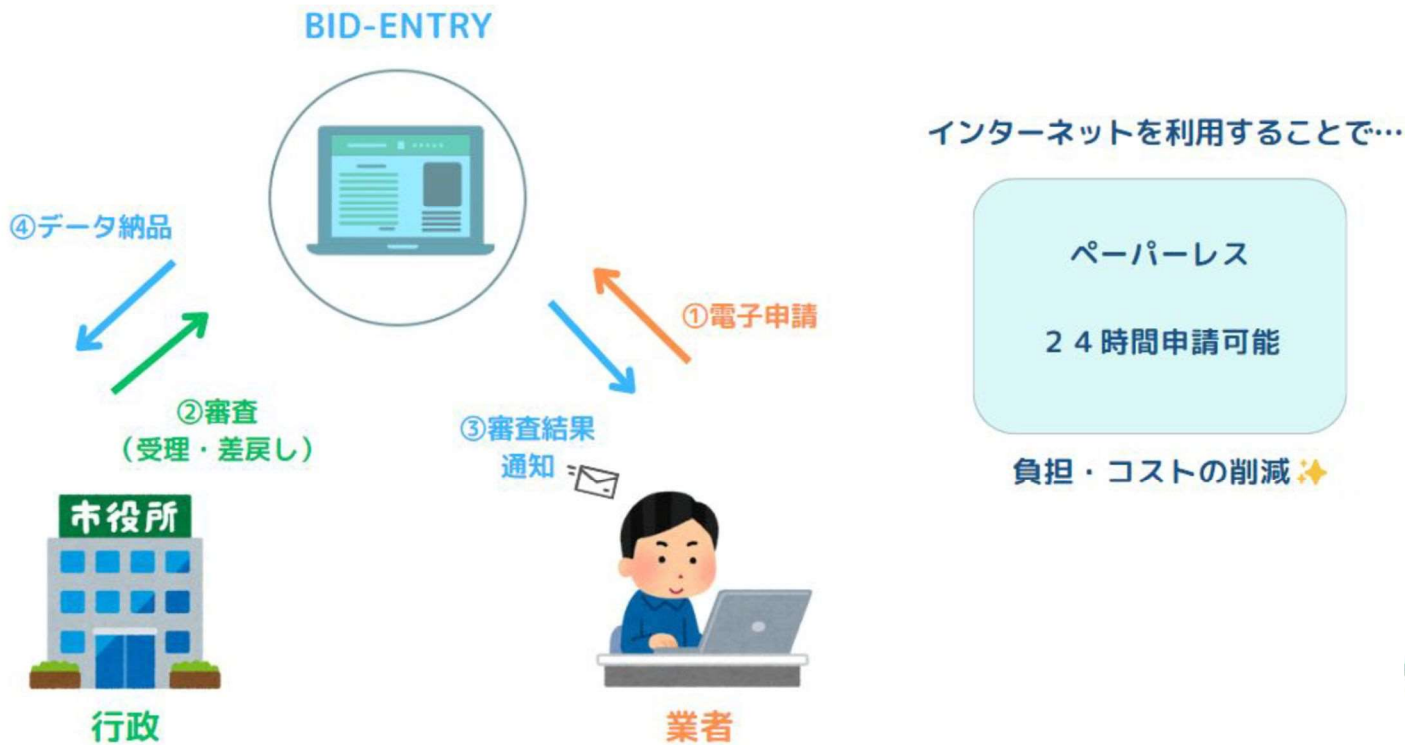
指名停止情報

令和 6 年12月22日現在

番号	商号又は名称	所在	指名停止		指名停止 期 間	指名停止 登録業種	指名停止 措置事由
			始期	終期			
1	遠藤興業(株)	宮城県	R6. 5. 16	R7. 11. 15	18月	建設工事	談合等
2	東武トップツアーズ(株)	東京都	R6. 6. 28	R7. 1. 27	7月	役務の提供	独占禁止法 違反
3	名鉄観光サービス（株）	愛知県	R6. 6. 28	R7. 1. 27	7月	役務の提供	独占禁止法 違反
4	(株)ＪＴＢ	東京都	R6. 6. 28	R7. 1. 27	7月	役務の提供	独占禁止法 違反
5	(株)魚国総本社	大阪府	R6. 6. 28	R7. 6. 27	12月	役務の提供	独占禁止法 違反
6	葉隠勇進(株)	東京都	R6. 6. 28	R7. 6. 27	12月	役務の提供	独占禁止法 違反

入札参加資格審査申請システム（BID-ENTRY）について

BID-ENTRY仕組み



必要な環境

インターネット環境が必要



受付可能な申請

< 申請 >

- 当初申請（定期申請、追加補充申請）
- 随時申請
- 変更申請

< 区分 >

- 建設工事
- 測量コンサルタント
- 物品・役務

法人、個人、代理で行政書士より申請も可能！



契約管理システムについて

システムの特徴

操作画面はスッキリ1画面！

一覧

検索

詳細表示

入力・出力

The screenshot displays the Microsoft Access interface for the Contract Management System. On the left, a list of projects is shown with columns for year, project number, and project name. The right side shows a detailed view of a selected project, including fields for project name, location, budget, and various administrative details. The interface is clean and organized, with a clear separation between the list and the detail view.

システムで可能な業務

業者管理

- ◆ 建設工事、コンサル、物品、役務業者の管理
- ◆ 業者名簿作成
- ◆ 指名停止管理

各種連携

- ◆ 経営事項審査情報の取込
- ◆ 入札参加資格審査申請システム（BID-ENTRY）との連携

案件管理

- ◆ 発注予定
- ◆ 発注伺い、指名委員会、入札公告、検査等の資料作成
- ◆ 技術者管理（現場代理人等）
- ◆ 契約台帳の出力

データ出力

- ◆ 業者情報、案件情報等の CSV 出力

資料 4

令和 6 年度第 2 回登米市入札契約監視委員会

審議案件一覧

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日)

No	入札方式	工事名称（業務名称）	区分・種目	予定価格 (税抜：円)	担当課
1	制限付 一般競争入札	大萱沢浄水場テレスコープ更新 工事	機械器具設置工事	28,495,432	水道施設課
2	指名競争入札	米山東小学校遊具設置工事	とび・土工・コン クリート工事	3,429,691	学校教育課
3	指名競争入札	防犯灯整備工事	電気工事	3,161,969	建設総務課
4	指名競争入札	体育施設消火器購入	物品	585,990	生涯学習課
5	指名競争入札	公園遊具点検業務	役務の提供	1,500,000	住宅都市整備課
6	随意契約	中田保育所高温風暖房システム ダクト整備業務	役務の提供	682,000	子育て支援課

審議概要	
案件No.	1
案件名	大萱沢浄水場テレスコープ更新工事
入札経過及び結果等	制限付一般競争入札で執行し、参加条件は登録業種が機械器具設置工事に登録があり、格付等級が S 等級又は A 等級の市内に本社又は支社を有すること、県内にあっては本社を有することとし、最低制限価格制度の対象としたところ、1 者から応札があり落札率は 96.23%であった。
事業概要	大萱沢浄水場は、緩速ろ過方式を採用した浄水場で、更新したテレスコープはろ過の水量を調整する堰の役目をする装置である。平成 10 年に供給開始をして 26 年目を迎え現地に 3 台あるテレスコープを更新したもの。
委員会意見	応札業者数が 1 者の案件である。当該機械器具は設置後 26 年が経過し、同じ方式の浄水場が全国でも少なく、さらにテレスコープを扱う業者も少なく、実際に更新工事ができる業者が限られ、応札業者数が 1 者という状況も致し方ない。予定価格の設定にも問題がないことから、入札は適正に行われたと判断した。浄水の方式を変更するコストを勘案すると現状の方式を維持することが現実的な判断と思料される。また、浄水場は市民の生活を支える重要な基盤であることから、当案件に限らず、インフラ設備については適切に点検・更新を行うよう努められたい。

審議概要	
案件No.	2
案件名	米山東小学校遊具設置工事
入札経過及び結果等	指名競争入札で執行し、指名条件を登録業種がとび、土工、コンクリート工事及び公園緑地管理部門の遊具管理に登録がある、一般社団法人日本公園施設業協会が認定する公園施設製品整備技師、公園施設点検技師、安全管理士又は点検管理士の資格を有する県内業者すべてを指名し、最低制限価格制度の対象としたところ、4 者から応札があり落札率は 99.13%であった。
事業概要	当校の一部敷地が宮城県の交通安全施設整備事業用地となったことから、令和 5 年度に既存遊具を撤去し、令和 6 年度に新たに鉄棒及びブランコの遊具設置工事を実施したもの。
委員会意見	応札者数が 4 者と適当な数があったが、落札率が 99.13%であった。当案件及び審議案件 5 はいずれも扱える業者が限定されている状況の下、指名された業者は両案件とも同じ 5 者であった。当工事は標準化された内容であることから業者も積算が容易であったのではないかという説明に納得した。予定価格の設定にも問題がないことから、入札は適正に行われたと判断した。なお、遊具は児童の心身の健全な成長を育む重要なものであり、他方、他の自治体では遊具による痛ましい事故も起きていることから、今後の遊具の設置工事や点検業務には細心の注意を払うようお願いしたい。

審議概要	
案件No.	3
案件名	防犯灯整備工事
入札経過及び結果等	指名競争入札で執行し、指名条件を登録業種が電気工事部門の格付等級 B 等級に登録がある市内業者すべてを指名し、最低制限価格制度の対象としたところ、1 回目に 3 者から応札があったが 1 者が予定価格を超過し、2 者が最低制限価格を下回り、2 回目再入札で落札決定し落札率は 99.62%であった。
事業概要	市民の安全確保及び犯罪予防のため防犯灯を設置したもので、専用柱が 4 ヶ所、添架式が 18 ヶ所に設置工事を実施した。
委員会意見	指名業者数が 6 者で応札者数が 3 者ということで、適切な競争条件が整っていたように思われるが落札率が 99.62%であった。2 者が最低制限価格を下回り失格となり、再入札では 1 者が応札しこの者が落札した。予定価格の設定では 4 者から参考見積りを取り、それをもとに予定価格を設定したが、見積りの段階ですでに価格に開きがあり、入札時でも同様であったとのこと。こうした説明により、入札は適正に行われたと判断した。また、当案件は再入札により落札されたが、ダンピングを防止する趣旨から、失格した業者は再入札に加わることはできないという説明に納得した。

審議概要	
案件No.	4
案件名	体育施設消火器購入
入札経過及び結果等	指名競争入札で執行し、指名条件を登録業種が消防保安用部品部門の消火器に登録がある市内業者をすべて指名したところ、10 者から応札があり落札率は 99.83%であった。
事業概要	社会教育施設及び体育施設に設置している、耐用年数が近い消火器を順次更新するもので、粉末型消火器及び中性強化液型消火器を合わせて 49 本を購入した。
委員会意見	指名業者数が 17 者、応札者数が 10 者ということで、理想的な競争状態であったが落札率が 99.83%であった。各者の応札価格は落札した者に近い価格を提示した者とそれから大きく上回る価格を提示した者で価格差が認められる。予定価格設定のため 4 者から参考見積りをとったが、この時は価格差がなく、高い価格を提示した者は手続き関係のコストを高く設定したためと思われるとのことであった。予定価格の設定にも問題がないことから、入札は適正に行われたと判断した。落札業者の企業努力に敬意を払いたい。他方、適切な競争を促すため、他の業者の育成も今後求められるではないかと思料される。

審議概要	
案件No.	5
案件名	公園遊具点検業務
入札経過及び結果等	指名競争入札で執行し、指名条件を登録業種が公園・緑地管理部門の遊具管理に登録がある、日本公園施設業協会が認定する公園施設製品整備技師、公園施設点検技師、安全管理士又は点検管理士の資格を有する県内業者すべてを指名したところ 4 者から応札があり落札率は 100%であった。
事業概要	都市公園、農村公園、児童遊園の 3 つの遊具の点検を行うもので、都市公園 14 ヶ所、農村公園 32 ヶ所、児童遊園 15 ヶ所の計 61 ヶ所。都市公園が 71 基、農村公園が 70 基、児童遊園 42 基の計 183 基の遊具の点検を実施した。
委員会意見	指名業者数が 5 者、応札者数が 4 者ということで、適切な競争条件が整っていたように思われるが落札率が 100%であった。公園遊具点検業務は特殊な業務で、請け負える者の数は地域的に限られ、遊具に関する協会が示している基準に基づき積算し、そこに加盟している業者であればその基準を閲覧できることから業者による積算は容易であったのではないかという説明があった。こうした事情から結果的に最も低い価格を提示した 1 者が落札したとのことで、入札は適正に行われたと判断した。

審議概要	
案件No.	6
案件名	中田保育所高温風暖房システムダクト整備業務
入札経過及び結果等	随意契約による見積り合わせを行い、業者選定については登録業種を機械設備補修部門の空調設備に登録がある業者のうち、施工場所である中田町と隣接する町域の 14 者に通知し、6 者の参加があり落札率 39.52%であった。
事業概要	昨年度に高温風暖房システムの点検を行ったところ、地震等の影響で各部屋の吹き出し口とダクトの連携部分に緩みやはずれが生じているという指摘があったことから、ダクトとのつなぎ直しと清掃を合わせて実施したもの。
委員会意見	落札額が低いこと自体好ましいことではあるが、他の業務委託に比べ極めて低い落札率 39.52%であった。予定価格設定に当たっては、3 者から見積りを取り、それらを参考に予定価格としたが、実際に入札に当たっては見積りに関係しなかった者から一段と低い価格が提示され。こうした説明を受け落札者決定までのプロセスに何ら問題はなく、入札は適正に行われたと判断した。他の業者による点検の結果、当業務自体は適切に行われたとのことであったが、低い見積額により契約を取りながらも粗悪な業務しか提供できない業者は排除されなければならない。今後の契約のために、当案件を分析することは有用であると思料される。

総合的所見

今回は計 6 件の案件（制限付一般競争入札 1 件、指名競争入札 4 件、随意契約 1 件）について審議した。いずれの案件についても、委員の疑問に対して適切にこたえていただいた結果どの案件についても問題はないと確信した。入札のシステムが確立されていき、その考え方が関係各者にきちんと浸透してきていることを感じとれた。今後も適切な入札が行われるよう願っている。ただし、扱える業者が限定され、定期的に実施される業務については、これまでの推移を把握し、入札が正しく行われているかどうか点検することが必要と思われる。

入札参加資格審査申請の電子化及び契約管理のシステム化について説明があったが、業務の効率化やコストの削減が期待され、ひいては市民へのサービスの維持向上にもつながると考えられる。このような取り組みについては、引き続き人手不足やデジタル化推進等の社会情勢をふまえた業務の推進に努めていただきたい。